

(資料2)機器要件一覧表

機器仕様	
無線AP(参考型番:AT-TQm6702 GEN2)	
数量	20
インターフェース	装置単体で100/1000/2.5G/5G BASE-Tのポートを1ポート以上搭載していることかつ、PoE給電(IEEE 802.3af準拠以上)に対応していること
	イーサネットポートを2ポート有すること
処理能力	Wi-Fi規格及びIEEE802.11a/802.11b/802.11g/802.11n/802.11ac/802.11axに準拠していること
	接続端末は5GHz帯:最大50台以上、2.4GHz帯:最大50台以上、合計100台以上であること
	2.4GHz/5GHz帯の同時使用に対応し、4ストリーム以上に対応していること
認証機能/セキュリティ	IEEE802.1x認証に対応すること
	アクセスポイント1台で仮想的なアクセスポイントを、2.4GHz帯・5GHz帯ごとに最大で9個動作させる機能を有すること。また仮想的なアクセスポイントごとにSSIDとセキュリティの設定を行うことや異なるVLANを関連付けることができること
	オープン、PSK、WPA/WPA2/WPA3パーソナル、WPA/WPA2/WPA3エンタープライズの認証方式をサポートしていること
	暗号化機能としてWEP(64/128bit)及びCCMP(AES)、TKIPが利用可能であること
	SSID遮蔽(ANY 接続拒否)機能を有すること
	MACアドレスフィルタリング機能を有すること
	無線クライアント間通信禁止機能を有すること
	自立型無線LANコントローラ機能等で一括管理が可能なこと
	無線の利用状態を収集して、常に最適な電波出力とチャンネルを分析しアクセスポイントへ適用する機能を持つ自立型無線LANコントローラにて管理ができること
	自立型無線LANコントローラ故障等により管理から外れた場合でも無線サービスの提供を継続できること
その他	PoE受電およびACアダプターによる受電に対応可能なこと
	国内メーカーの機器を選定すること